

# 折戸公園ワークショップ ニュースレター

折戸公園ワークショップで検討した成果をご紹介します

折戸公園が地域の方々に親しまれる公園になるようにワークショップが始まりました！

折戸公園計画地位置図

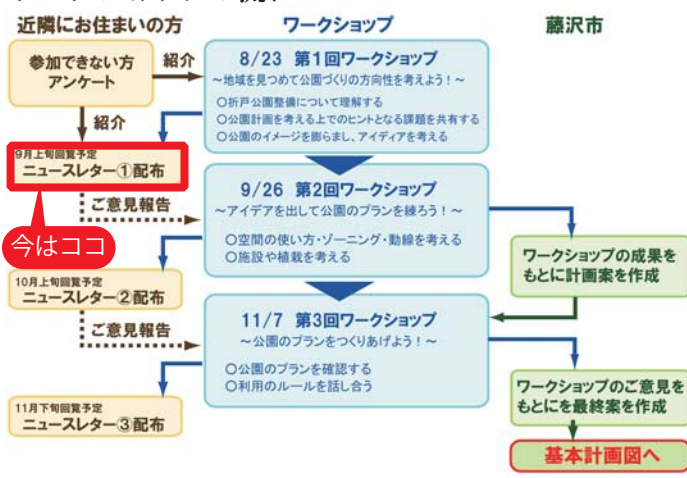


## 折戸公園の整備について

折戸公園は、昭和32年に都市計画決定され、平成26年に、土地所有者をはじめ隣接者のご協力を得て、東京電力の送電鉄塔を除いた現況形に合わせて都市計画決定区域の変更（面積：約2,600㎡）ができたことから、公園整備をすることとなりました。



## ワークショップの流れ



## ワークショップについて

折戸公園が地域の方々に親しまれる公園になるように、「ワークショップ」を8月～11月にかけて、3回開催し、公園を利用する近隣の方々が集まって一緒にアイデアを出し合い、自由な意見交換により計画づくりを行っていきます。

ワークショップ終了後、各回の内容をニュースレターでお知らせします。

## 第1回ワークショップを開催しました

8月23日(日)10時より、ニツ家公民館にて、14名の方にお集まり頂き、第1回ワークショップを行いました。

公園の整備スケジュールや地域の現況・計画地の現況について情報を共有し、3班に分かれ、折戸公園をどのような公園にしたいかイメージやアイデアを出し合いました。

裏面で詳しくお伝えします。



折戸公園ワークショップ及びニュースレターの内容について、ご意見・ご要望などありましたら下記までご連絡下さい。

藤沢市 都市整備部 公園課 折戸公園ワークショップ係  
TEL：0466-25-1111(内線4342) FAX：0466-50-8421 e-mail：kouen@city.fujisawa.kanagawa.jp

# 1 公園の整備スケジュールや地域・公園の現況を共有しました

折戸公園の整備の経緯や整備スケジュール、ワークショップの進め方、城南・辻堂神台地区の「歴史・人口・防災・自然」といった地域の現況について、情報を共有しました。

## 公園整備スケジュール

平成 27 年度：ワークショップ + 基本計画図作成

平成 28 年度：実施設計

平成 29 年度：公園整備

平成 30 年度：公園開設

※スケジュールはあくまで予定であり、変更となる可能性があります。

# 2 地域の現況や折戸公園のイメージ・アイデアを話し合いました

折戸公園計画地周辺の地域について、また、公園のイメージやアイデアを各班で話し合いました。話し合った内容をまとめて発表し、参加者全員で共有しました。

## 防犯・安全・防災面に配慮した公園

- 公園計画地南側の道路が小学生の通学路であり、子どもの利用が多くなると思われるため、安全安心に配慮した整備としたい。
- 周辺は人通りが少ないため、見通しを良くする必要があります。
- 津波の避難地としての利用も考えていきたい。

## アクセスしやすい公園

- アクセスの良い公園としたい。
- 子供たちのアクセスを考え、自転車で訪れることができるようにしたい。
- 車イス利用者等のアクセス・利用に配慮した公園としたい。

## 既存の地形、みどりを活かした公園

- 昔、野ウサギが生息しており、豊かな自然があったので、防災面からも南側斜面緑地を残したい。
- 既存樹木をなるべく活かして歴史や記憶をつなげていったらどうか。
- 既存の地形を活かし、のびのびと遊べる公園にしたい。

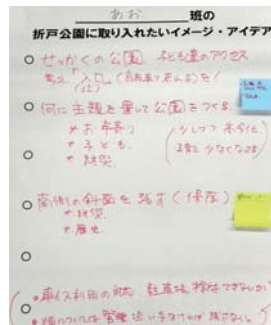
## 子どもから年配の方まで楽しめる公園

- 静かな環境を活かした休憩空間を設けたい。
- 保育園の子供を遊ばせられる場として期待している。
- 子どもから年配の方まで利用できる遊具を設けたい。
- 子どもを遊ばせながら、見守り・休める施設が欲しい。
- ボール遊びができると良い。

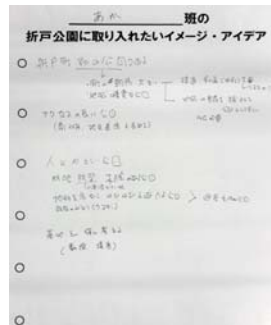
各班の話し合いと発表の様子



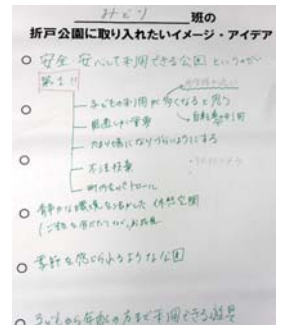
あお班のまとめ



あか班のまとめ



みどり班のまとめ



# 3 事前アンケート結果を紹介しました

事前に配布したアンケートは4名からご意見を頂きました。

「ゆっくり休めるようなタイプの公園が良い」、「遊具や休憩施設を設けたい」、「維持管理について」などのご意見を頂きました。

ご協力頂きありがとうございました。

**第2回ワークショップは、9月26日(土)10時より二ツ家公民館で開催します。**

第2回ワークショップでは、「アイデアを出して公園のプランを練ろう!」というテーマで、第1回の成果をもとに、公園について具体的なプランを練っていきます。